

令和6年5月13日

舗装チームが公表した成果における誤記について(報告)

(国研)土木研究所道路技術研究グループ舗装チームでは、令和5年度に下記論文を公表しました。

○小田猛、川上篤史、藪雅行:再生改質アスファルト混合物の評価方法に関する基礎検討、第35回日本道路会議、論文番号3168、2023.

当該論文は、リサイクル率及び添加剤の有無に着目して、異なる条件で作成した再生改質アスファルト混合物に対して室内試験を実施し、性状評価を行った結果を報告しています。論文中的「2.1 混合物の種類」において、以下のような誤記がありました。

誤)添加剤を用いる場合、旧アスファルトの針入度は <u>50</u> に調整した。 正)添加剤を用いる場合、旧アスファルトの針入度は <u>40</u> に調整した。
--

現在、舗装チームでは、旧アスファルト針入度を 50 に調整した条件で再試験を実施しており、試験結果が出揃い次第、改めて結果の公表を行うことを予定しております。現時点において、上記論文を参照する際には、この点にご留意いただきますようお願いいたします。

皆様にはご不便をおかけしてしまい、誠に申し訳ございませんが、ご理解のほどお願い申し上げます。

【お問合せ先】

(国研)土木研究所 道路技術研究グループ
舗装チーム 上席研究員 渡邊 一弘
TEL:029-879-6789